

2021 / 1月号 **vol.17**

まごころ

みどりヶ丘病院広報誌

私たちは真心の医療と福祉を通じて、
地域の人々に貢献します

特集

放射線診断センターについて

- 新年のご挨拶
- 認定看護師コラム
- 栄養課だより
- 診療所のご紹介
- 新任医師のご紹介

新年のご挨拶

皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。
本年も職員一同、一丸となりサービス向上に尽力してまいります。
2021年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



理事長 甲斐 史敏



病院長 新井 基弘

2021年の新春を迎え、今年が幸多き一年になりますようにお祈り申し上げます。
皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
本年は、地域のために共に歩んでいくというみどりヶ丘病院の方針を具現化するため、近隣の医療機関や施設との連携強化、また、予防医学講座、健康教室を通じて地域の方々との結びつきをさらに深めていきたいと考えています。

昨年11月に放射線診断センターを開設し、最新のMRI装置、CTスキャン、アンギオ装置を導入いたしました。検査時間の短縮を図り、検査を受ける方々にストレスの無いように心がけています。

本年も、法人理念である「真心の医療と福祉を通じて地域の人々に貢献します」の言葉を胸に、当院職員は自己研鑽に励み、日進月歩の医療知識や専門的技術を身に付け、チーム医療を大切にして、皆様に寄り添った医療を推進してまいります。皆様には、これまでと変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますよう、心からお願ひ申し上げます。

昨年は全世界にとって大変な一年になりました。今年も事態は大きく変わらないと予想しております。しかしながら現状を悲観し途方に暮れていても仕方なく、我々医療従事者は良質な医療を提供するように本分を全うせねばなりません。その状況下で昨年4月当みどりヶ丘ヘルスケアグループに茨木市の旧博愛会病院が仲間入りしました。城北、茨木みどりヶ丘病院と名称を変更、茨木みどりヶ丘病院はいち早く建物の改修を開始し、MRI、CTを導入しました。また高規格救急車を2台新規に導入し、みどりヶ丘、茨木みどりヶ丘にそれぞれ1台ずつ導入しております。みどりヶ丘病院も放射線診断センターを開設し、最新鋭の血管造影装置、MRI、CTを設置しました。

今年はさらに高槻、茨木の病院の建て替え、および改修整備を進めてまいります。コロナ禍のピンチをチャンスに変え、我々みどりヶ丘ヘルスケアグループは、真心の医療と福祉を通じて地域の人々に貢献してまいります。皆様のご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

昨年は未曾有のコロナ禍に見舞われ、大変な一年でございましたが、まだまだ油断できない状況が続いております。引き続きしっかりと院内感染対策を講じて、皆様の安心、安全を守ってまいります。

当院は、祐生会の理念である「私たちは真心の医療と福祉を通じて地域の人々に貢献します」を基に診療機能の充実を図ってまいりました。昨年の11月には放射線診断センターを開設し、今まで以上に高度画像診断を行うことが可能となりました。今年は公的病院に準じた役割を担うべく、「地域医療支援病院」の名称取得を目指してさらに機能の充実を図ってまいります。

また、昨年新たにみどりヶ丘ヘルスケアグループの仲間になりました「茨木みどりヶ丘病院」、「城北みどりヶ丘病院」と連携を図り、ますます、地域の皆様に信頼される病院となるよう努力してまいりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



事務部長 出原 信弘

今回のテーマ 放射線診断センター について

Special Interview

循環器内科医長
はの よしふみ
羽野 嘉文

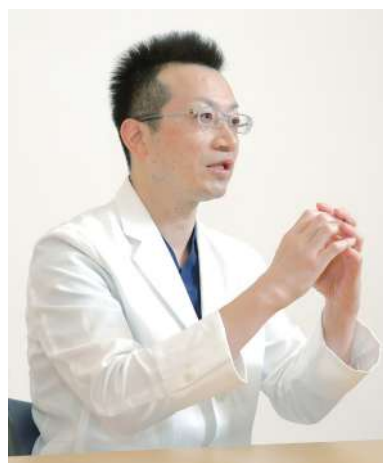
日本内科学会認定内科医
日本内科学会認定総合内科専門医
日本循環器学会認定循環器専門医
日本心血管インターベンション治療学会専門医



短時間の検査で負担も少なく
より正確な診断が可能になりました

最新の機器を導入し、増加する循環器系疾患や緊急冠動脈造影、
緊急カテーテル治療などに対応。
再発を防ぐ食事法やリハビリにも注力しています。

CT、MRI、アンギオ装置、すべて一新



放射線診断センターが新しくなり、CT、MRI、アンギオ装置などの検査機器すべてが新しくなりました。中でも、血管内にカテーテルと呼ばれる細い管を挿入し、造影剤を注入してエックス線で血流や血管の形状などを調べるアンギオ装置は、これまで

の半分の回数で、同等、もしくはよりきれいな撮影を行うことが可能になりました。つまりその分造影剤を打つ回数、身体の中に造影剤を入れる量が少なくてすむので、造

影剤を排出するために腎臓にかかる負担が軽減されま

す。また、エックス線による被ばく量の低減にもなります。検査時間も短くなるので、より多くの患者さんの検査が可能になり、緊急対応もよりできるようになっています。

CTやMRI検査を受けた経験をお持ちの方もいらっしゃると思いますが、CTは早く画像が撮れるので、心臓などの常に動いている内臓の検査に用います。MRIはゆっくりとより細かく撮影することで、臓器のかたさややわらかさがCTの倍以上の精度で確認できるという特徴があり、脳などの動かない臓器の検査に用います。これらの機器も新しくなり、従来よりも高画質で検査精度も上がっています。

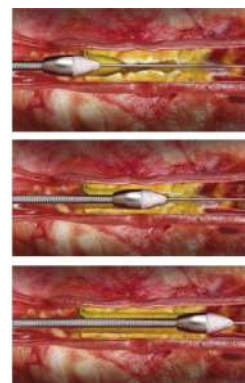


石灰化した血管治療に有効なロータブレード

血管が詰まったり狭くなっていたりする部分は、血管を広げて血液の通りをよくする治療が必要です。たとえば冠動脈疾患の場合、基本的には手首の動脈からカテーテルを通し、血管が詰まっている部分で風船をふくらませて血管を広げるバルーン拡張術か、ステントという金属製の網目状の筒で血管の拡張状態を維持するステント留置術、いずれかの方法で行われます。

ただし、血管が詰まったり狭くなったりしている部分が長い期間経っていると石灰化します。すると、骨や歯と同じ固

さになっているためそのままでは血管を広げることができません。そうしたケースで使用されるのが、ロータブレードという直径1~2mmほどの卵型のドリルです。石灰化した部分を削り取ることで血管が広がりやすくなります。ロータブレードを用いることで固い血管に対しても、治療の幅が広がりました。

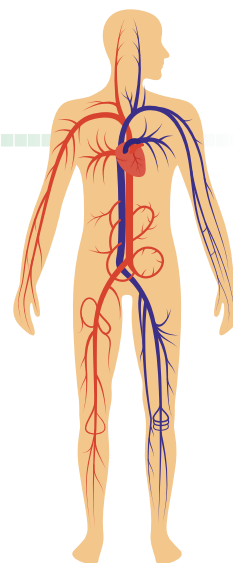


血管の状態を細かくチェックするIVUS(血管内超音波)

狭くなった血管を広げるといっても限界もあり、むやみに広げようとすれば血管が裂けてしまうこともあります。しかし再発を防ぐためには血管の拡張が必要です。治療の安全性を確保し、最大限拡張させるために、IVUSと呼ばれる血管内超音波による検査を行っています。

この検査では、血管の固さ、太さ、長さなどが0.1mm単位でわかります。そうすることで、最も適したサイズのス

テントを選ぶことができるようになります。さらに、ステントを広げる際の強さも調整でき、IVUSで何度も血管の状態を確認しながら患者さんにあった施術ができるので、安心して治療に臨んでいただけます。



再発防止のために重要なのが食事・薬・リハビリ

治療後の再発防止にも力を入れており、大事なことが3つあります。ひとつは、高血圧、糖尿病、高脂血症などに留意した食事のコントロール。心臓や脳の病気、動脈硬化などは日ごろの食事の影響を受けやすいからです。もうひとつは、決められた薬の用法・用量をきちんと守ること。そして3つめは、最近特に重要視されているリハビリです。有酸

素運動が重要とされ、当院ではCPXという、マスクをつけて自転車をこぐ検査を採用しています。患者さん一人ひとりの心臓の状態、心臓に対してどれくらい負荷がかかっているかを数値化し、最適な運動強度が得られます。その運動強度にあわせて、1回に30分ほどですが、週1回~3回定期的に行うことで身体能力の回復・向上を目指します。



気になる症状は放置せずに受診を

動悸、息切れ、足のむくみや冷えなどが気になる方には心臓や足の血管の積極的な検査をおすすめします。特に左右の足で冷え方が異なる、痛みを感じるという場合は、冷え性とは異なる原因が考えられます。心臓、心臓以外の全身の血管を治療対象としています。少しでも気になる症状があれば、お気軽に受診してください。



訪問看護認定看護師
むかえさちこ
向江 幸子

これまでの医療は、病気を治す目的の、病院完結型医療でした。しかし、高齢化が進む現在、障がいや疾患を抱えるようになっても、その人の生活の質を保ち、その人らしさを失わない生き方ができるよう地域で支えていこうという、地域完結型医療となっています。

在宅ケアチームには、病院スタッフ・在宅医・歯科医・訪問看護師・リハビリテーションスタッフ・薬剤師・栄養士・ケアマネジャー・地域包括支援センタースタッフ・介護保険サービス提供者など、さまざまな専門のスタッフがいて、その人の意思を尊重してその人の生き方を支援しています。その人とご家族の病気や人生への思いを共有し、生活のしづらさを解消するための方法を、在宅ケアチームで力を合わせて検討し在宅生活環境を整えていきます。

訪問看護師は、在宅ケアチームの要となって、利用者様や家族様が笑顔で穏やかになれる時間を過ごせるよう支援し、幸せを届けたいと思っています。いつでもお気軽にお声かけください。



栄養課だより



春キャベツを使用した
ロールキャベツ

1人当たりエネルギー量 210kcal
たんぱく質—12.8g 脂質—12.2g 塩分—1.1g



材料(1人分)

<ul style="list-style-type: none"> ・春キャベツ ……2枚 ・かつおだし ……100ml 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・合いびき肉 ……60g ・玉ねぎ ……30g ・パン粉 ……5g 	<ul style="list-style-type: none"> ・牛乳 ……8g ・塩 ……0.2g ・コショウ ……少々 	調味料	<ul style="list-style-type: none"> ・酒 ……3g ・みりん ……3g ・薄口醤油 ……3g
---	---	---	---	-----	--

作り方

- ① キャベツは芯を取り除き、湯通しする。
- ② Aの材料をこねて混ぜあわせ、楕円型に丸める。
- ③ ①を広げて真ん中に②を一つ置き、葉の下・左右・上の順に包み込む。
- ④ 鍋に③とかつおだし・調味料を加え、火にかける。沸騰したら落し蓋をし、弱火で20分煮込む。



春キャベツには、ビタミンUが豊富に含まれています。ビタミンUは胃の粘膜を修復し、胃の働きを活発にする効果があると言われています。水溶性ビタミンなので、汁ごと食べられるようなスープやロールキャベツにすると効率よく摂ることができます。





診療所のご紹介

白石クリニック

しらishi まさふみ

白石 将史 院長 整形外科

しらishi ななこ

白石 奈々子 副院長 内科・消化器内科



● クリニックを始めた経緯について

我々は2人とも高槻出身で、地元の地域医療に貢献したいという思いで開業に至りました。病気の治療はもちろん、予防医療や介護事業にも力を入れていきたいと思っております。

● クリニックについて

診療科目は内科、消化器内科、整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科で、1階が整形外科、2階が内科、3階がリハビリテーション室となっています。隣にはデイケア施設も併設しており介護事業にも力を入れております。夫婦で総合的な医療を提供しています。

● 地域のかかりつけ医としての想い

ご自身のご病気や不調を実感していても、検査や治療に抵抗があり、言いたいことをすべて言えずにいる患者さんもいらっしゃると思います。安心してお話していただけるような環境や雰囲気づくりを心掛けています。当院は予防医療・介護予防に力を入れております。病気や介護が必要となる前に積極的に検査、治療を介入し、早期発見・早期治療を目指しております。内科と整形外科の2科ございますので、お体の不調などあればお気軽にご相談ください。



〒569-1123大阪府高槻市芥川町1-13-14 TEL:072-669-7701 JR京都線「高槻駅」より徒歩3分

診療時間 [整形外科] 午前9:00~12:00、午後16:00~19:00

(休診日: 第1.3.5木曜、日曜、祝日 ※リハビリは毎週木曜休まず行います)

[内科・消化器内科] 午前10:00~12:00

※外来診療は午前のみ、内視鏡検査(予約制) 9:00~、13:00~(休診日: 第2.4木曜、日曜、祝日)



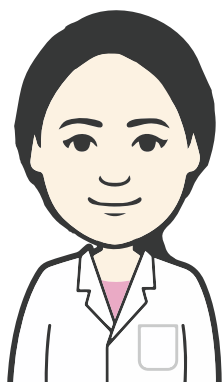
新 任 医 師 の ご 紹 介



リハビリテーション科 まつしま さとこ
松島 聡子

患者さんへのメッセージ

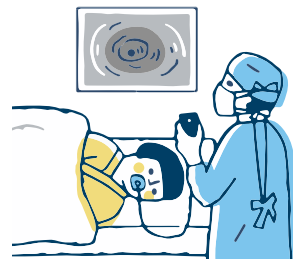
2020年10月よりリハビリテーション科で勤務させていただいております。リハビリテーション科では疾患だけでなく、患者さんの社会的背景や退院後の生活まで幅広く考え、診療しています。患者さんに寄り添い、患者さんがより豊かな人生を送れるよう日々精進してまいります。些細なことでもお気軽にご相談ください。どうぞよろしくお願いたします。



胃がん検診の年齢緩和措置のお知らせ

胃がん検診は2018年(平成30年)7月より満50歳以上の偶数年齢の方が対象となりました。今回の新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、受診機会を逃した方がおられると思います。その為、市より年齢緩和措置が取られる旨の通知がありました。従来の「満50歳以上の偶数年齢」に加えて2020年度中に限り「2020年(令和2年)4月以降に胃がん検診を受診予定で、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、受診機会を逃した満50歳以上の奇数年齢の人」が受診対象者となります。

【お問い合わせ】みどりヶ丘病院健診室 TEL:072-681-5998



新卒者80名の入職を予定

みどりヶ丘病院では、2021年4月に新卒者80名の入職を予定しております。元気で明るくやる気にあふれた者ばかりですが、医療従事者としてはまだまだ「ひよこ」です。ご迷惑をかけることもあるかと思いますが、「ひよこ」が大きく育つように温かい目で応援いただければ幸いです。

また、みどりヶ丘病院では職員を応募しております。詳しくは、当院看護部採用ホームページ・採用ホームページをご覧ください。



看護部新人さんマーク

ボランティア募集



当院では、患者さんが安心して診察や治療を受けられるよりよい環境を作ることを目的に、ボランティアの受け入れを行っています。職員と協力し、ボランティアとして一緒に患者さんの心に寄り添った活動を行ってくださる方をお待ちしています。

ご興味のある方は、当院人事課までお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ】みどりヶ丘病院 人事課

TEL:072-681-5792(直通) 受付時間:9:00~16:00(月~金)

編集後記

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。本年もみどりヶ丘病院をよろしくお願いいたします。今号では、放射線診断センターの話題を取り上げさせていただきました。私自身は医療についてまだまだ勉強中ですが、センターが開設したことによる当院の医療技術の向上を感じております。2021年は広報担当として情報を発信し、地域の皆様にとってもっと安心を提供することができる広報誌を制作していこうと思います。皆様にとって素晴らしい1年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。

INFORMATION

診療受付時間:8:15~12:00(月~金) 土曜日のみ11:30まで ※受付終了時間は診療科によって異なります。

休日:日曜・祝祭日、および年末年始 時間外診療:24時間365日対応 お問い合わせ:TEL 072-681-5717(代表)

ご意見、ご感想
お問い合わせはこちらまで



病院広報
電話番号

072-681-5764



midori-info@midorigaoka.or.jp



社会医療法人祐生会 みどりヶ丘病院

〒569-1121大阪府高槻市真上町3-13-1

<https://www.midorigaoka.hospital/>

